

危険物 仮貯蔵 承認申請書
仮取扱い

能美市消防本部 消防長 殿		〇〇年〇〇月〇〇日	
申請者 住所 能美市〇〇町〇〇番地 (電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇) 氏名 株式会社 〇〇事業所 代表取締役 能美 太郎			
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	能美市〇〇町〇〇1番地1 電話〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇	
	氏名	株式会社 〇〇事業所 代表取締役 能美 太郎	
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地名称	能美市〇〇町〇〇1番地1 〇〇工場株式会社 東側空地	
危険物の類、品名及び最大数量	第4類 第1石油類 ガソリン 3,000ℓ	指定数量の倍数	1.5倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法	200ℓの金属製容器(ドラム缶)を貯蔵し、手動ポンプを用いてドラム缶から金属製携行缶への詰め替えを行う。 安全対策は別紙のとおり。		
仮貯蔵・仮取扱いの期間	〇〇年〇〇月〇〇日から 〇〇年〇〇月〇〇日まで 〇〇日間		
管理の状況 (消火設備の設置状況を含む)	消防設備は第5種消火設備 10型粉末消火器3本設置する。 敷地の出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。作業前後に点検を行い、その結果を記録する。		
現場管理責任者	住所	能美市〇〇町〇〇2番地1 株式会社〇〇 緊急連絡先〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇	
	氏名	能美 次郎 【危険物取扱者免状・有(種類:乙種第4類)・無】	
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	被災地における燃料不足により、災害復興支援車両等への燃料補給を行うため。期間経過後、手動ポンプにて金属製携行缶からドラム缶への詰め替えを行い、指定の貯蔵所にて貯蔵する。		
その他必要事項			
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄	
	承認年月日 承認番号		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。